

競 技 方 法 （ 案 ）

1 競技規程

- (1) I I H F 競技規則に準ずるほか、本大会要項による。ただしコーチチャレンジに関する規則を除く。
- (2) ヘルメットに取り付けられた耳あてを装着すること。
- (3) フルフェイスマスク・ネックプロテクター・マウスガードを必ず着用すること。

2 競技上の規定及び競技方法

- (1) トーナメント方式により、1 位から 3 位までを決定する。
 - (2) 試合前の練習は試合開始 2 5 分前から 1 0 分間とし、競技時間は各ピリオド正味 2 0 分間、
※ 7 月 3 0 日のみ試合前の練習は試合開始 2 0 分前とする
インターバル 1 0 分間の 3 ピリオドとする。なお、敗者戦については 1 ピリオド正味 1 5 分とする。
 - (3) 第 3 ピリオド終了時に同点の場合は、以下のとおりとする。
 - ① 1 回戦・2 回戦：直ちに各チーム 3 名ずつによるペナルティー・ショット・シュートアウト（以下「P S S」という。）を行い、3 名で勝敗が決しない場合は、サドンデス方式により勝敗を決する。
 - ② 準々決勝以降：3 分間のインターバルを挟み、サドンデス方式による「3 on 3 方式」の延長戦を 5 分間行う。
なお、延長戦でも勝敗が決しない場合は、各チーム 5 名ずつによる P S S を行うが、それでも勝敗が決しない場合は、サドンデス方式により勝敗を決する。
 - ③ 敗者戦：直ちにサドンデス方式の P S S により勝敗を決する。
 - (4) タイムアウトは 1 試合につき 1 回とることができる。
 - (5) 全試合 1 0 点差以上得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムはランニングタイムとする。
但し、得点時や反則時は一時的に時計を止める。
また、選手負傷等によりレフェリーが必要と判断した場合も時計を止める。
- (6) 1 チーム出場者はゴールキーパー 1 名以上 2 名以内を含めて 2 2 名以内とし、試合開始時に最低 5 名のスケーターと 1 名のゴールキーパーを氷上に送り出すことができないといけない。
なお、試合進行のために必要な員数を氷上に揃えることができなくなった時点で没収試合とする。

3 開場時間

開場時間は、各会場第 1 試合開始 1 時間半前とする。

【7 月 2 9 日】

17:55	05	18:15					20:15
10分間	10分間						
練習	整氷	1 P	整氷	2 P	整氷	3 P	

【7 月 3 0 日】

8:00	10	20	8:30				10:20	25	35	10:45
10分間	10分間							10分間	10分間	
練習	整氷	1 P	整氷	2 P	整氷	3 P		練習	整氷	1 P

【7 月 3 1 日】 ※敗者戦のみ1ピリオド正味 1 5 分で行う

8:00	35	45	9:00					11:05	15	11:30
10分間	15分間									
練習	整氷	1 P	整氷	2 P	整氷	3 P	練習	整氷	1 P	

【8 月 1 日 準々決勝】

8:00	35	45	9:00					11:05	15	11:30
10分間	15分間									
練習	整氷	1 P	整氷	2 P	整氷	3 P	練習	整氷	1 P	

【8 月 2 日～3 日 準決勝～決勝】

9:00	35	45	10:00					12:05	15	12:30
10分間	15分間									
練習	整氷	1 P	整氷	2 P	整氷	3 P	練習	整氷	1 P	